

The 11th
全日本大学オーケストラ大会
1996.12.15
東京芸術劇場大ホール



Sony Music Foundation

プログラム

—— 12:00P.M.開演 ——

埼玉大学管弦楽団 (指揮:折山 俊也)

バレエ「白鳥の湖」Op.20 (チャイコフスキー)

情景/4羽の白鳥の踊り/スペインの踊り/ワルツ

信州大学交響楽団 (指揮:藤本 潤)

交響曲第6番 ロ短調「悲愴」Op.74 (チャイコフスキー)

第1楽章

国際基督教大学CMS管弦楽団 (指揮:米崎 栄和)

交響曲第1番 ハ短調 Op.68 (ブラームス)

第4楽章

成蹊大学管弦楽団 (指揮:鎌田 由紀夫)

交響曲第5番 ホ短調 Op.64 (チャイコフスキー)

第4楽章

—— 休憩(20分) ——

関西学院交響楽団 (指揮:渡辺 正樹)

交響曲第6番 ロ短調 Op.74「悲愴」(チャイコフスキー)

第1楽章、第3楽章

神戸大学交響楽団 (指揮:黒木 靖子)

交響曲第1番 ハ短調 Op.68 (ブラームス)

第4楽章

一橋大学管弦楽団 (指揮:小林 幸人)

交響曲第5番 ニ短調 Op.47「革命」(ショスタコーヴィチ)

第2楽章、第4楽章

—— 休憩(20分) ——

明治大学交響楽団 (指揮:大橋 晃一)

交響曲第5番 嬰ハ短調 (マーラー)

第1楽章 「葬送行進曲」

武蔵大学管弦楽団 (指揮:大河内 雅彦)

交響曲第5番 ハ短調 Op.67 「運命」 (ベートーヴェン)

第3楽章～第4楽章

甲南大学文化会交響楽団 (指揮:魚留 勝俊)

交響曲第9番 ニ短調 Op.125 (ベートーヴェン)

第1楽章

—— 休憩(20分) ——

表 彰 式

—— 6:00P.M. ——

参加団体有志と講評委員による合同演奏 (指揮:武藤 英明)

行進曲「威風堂々」第1番 Op.39 (エルガー)

大序曲「1812年」 Op.49 (チャイコフスキー)

—— 7:00P.M.終演(予定) ——

〈司会:坪井直樹(テレビ朝日アナウンサー)〉

神戸大学交響楽団

兵庫県神戸市

交響曲第1番 ハ短調 Op.68 (ブラームス)

第4楽章

指揮:黒木靖子

神戸大学交響楽団は、前身である神戸商高時代の1915年に誕生し、昨年で創立80周年を迎えました。

今年は夏の演奏会に、ロシア・マリ＝エル国立歌劇場音楽監督のV・プラソロフ氏を迎え、当団始まって以来初の海外からの客演指揮者ということで音楽的・文化的にも大いなる刺激を受けました。そして一昨日、12月13日に46回目の定期演奏会を開催し、客演指揮者に金洪才氏を迎え、ブラームスの交響曲第1番とレスピーギの交響詩「ローマの噴水」他を演奏したばかりです。

昨年の神戸大会に続き、今年の東京大会で演奏できる喜びを団員一同感じております。

団長:霜浦浩二
副団長:片山晴喜
チーフマネージャー:椎木 竜
渉外:清水宏樹
渉内:川添貴之

1st Violin

中野 莚子
多田 知永
清水 宏樹
杉本 裕美
笹井 麻也
木村 有里
林 康一郎
加藤 美穂
斉藤 光恵
改井 美和
笹井 健太
笹井 敦史

2nd Violin

植田 聡
西郷 真知
馬路 洋子
小村 史
肥塚 哲
室崎 千重
山崎 禎子
岡澤 美夫
岡上 達之
峠喜純
福本 純子
山本 真郷
石井 昭子
原野 子

Viola

池西 真理子
森杉 俊也
林 曉子
松井 真之
宇佐 美知
高津 昌子
本部 剛
山田 有紀
山本 奈央

Violoncello

太田 佐朋
田中 曉子
土将 孝太
藤井 真美
山田 友康
永宮 武愛
吉田 正一
中村 洋一
田原 伸彦

Contrabass

子川 智明
進藤 すすな
妹尾 大輔
浅野 亮介
吉武 美和
津村 光洋

Flute

石田 泰子
夏目 一郎
佐藤 文彦
磯部 容子

Oboe

順崎 玲子
藤原 千鶴
松山 江里

Clarinet

仲野 由美子
真野 令子

Fagotto

牧野 冨子
日高 公介
和田 圭三

Horn

坂井 里佳
霜浦 浩二
出宮 未和
大西 剛史

Trumpet

椎木 竜
河辺 真弓

Trombone

竹内 厚
大野 卓也
松藤 健

Timpani

高森 直成